2019年8月第2回定例役員会議事録(要約)

- 1. 開催日時 2019年8月6日 (火) 18時から20時
- 2. 開催場所 組合事務局
- 3. 出 席 者 湯浅理事長、柴田・森山副理事長、坂田専務理事、香川・清水・杉本常務理事、 永坂・疋田常任理事、門那・北村・金光理事、事務局 松本 計13名 (欠席) 松口・谷口常務理事
- 4.議 題 1) 2019 年度(第38回)研修会にについて
 - 2) 2019 年支部会報告
 - 3) 第29回ラベルコンテスト参加状況
 - 4) 第61 回年次大会・びわこ大会参加状況
 - 5) 豊受ガソリンカード取り扱いについて
 - 6) その他
 - ①賦課金改正についての委員委嘱
 - (2)2019 年表彰について
 - ③組合役員会に青年部長のオブザーバー参加について

1. 2019 年度 (第38回) 研修会にについて

柴田副理事長より2019年度(第38回)研修会について下記の通り説明があった。

- ①開催日2019年11月9日(土0MM 会議室)
- ②内容・第29回ラベルコンテスト出展作品展示(決定)
 - ・協賛会企業によるミニ機材展(決定)
 - ・セミナー →今年度も動画を中心に検討中
 - →8月20日にご技術委員会を開催 詳細を決めることとなった。

2. 2019 年支部会報告

湯浅理事長より7月12日(金)楓林閣 アベノ店で開催、今回は勉強会を中心にした支部会となったと報告。

- ①参加者 20名
- ②内容 「シール印刷工場の安全確保を実現する取組」 講師:ウエノ㈱
 - ①労働安全・・・科学物質のリスクアセスメント実施について
 - ②消防安全・・・危険物の保管・管理について
 - 「LED-UV照射器による一般UVインキ乾燥及びダクトレスによる省スペース化 と冷房効率UPについて」 講師:(㈱光文堂(HOYA㈱)

以上の内容で開催したが、2 社による講義では時間が不足し、やや物足りない感があった。今後は時間配分を見直し、講義は1社に絞った方がよいという意見が多かった。

- ◇出席した役員から、支部会に関して「参加対象者を代表者を含め、従業員までを対象にしてはどうか」との意見があり、次回からは案内にその旨を記載する。
- ◇支部会という名称をやめ、「研修会」「研究会」等の名称を使用したほうがいいのではとの意見があり、次回から名称を改めることとなった。
- ◇現在年4回開催しているが、そのうち1回は「日帰り旅行」を計画してはとの意見があり、今後 検討していくこととなった。

3. 第29回ラベルコンテスト参加状況

柴田副理事長から、第29回ラベルコンテストの第1次審査会が7月26日に連合会で開催され、 今回の出展作品が次の通り報告された。なお、大阪協組からは13社が参加。8月初めに最終審査会が開催され、入賞作品が決定する。表彰は10月25日(金)開催の第61回年次大会・び わこ大会で発表される。

第29回シールラベルコンテスト応募状況(確定版)

応募社数	57 社 (49 社)	作品数	101 作品(93 作品)
自由課題	38 作品(40 作品)	規定課題	63 作品(53 作品) 平圧 25 作品(20 作品)
1127777		+->/=-JI47++	輪転38作品(33作品)
北海道	2 社 4 作品 (2 社 6 作品)	東海北陸	4 社 8 作品 (4 社 4 作品)
東北	5 社 10 作品(3 社 8 作品)	京都	6 社 9 作品 (4 社 9 作品)
正札	12 社 24 作品(12 社 27 作品)	大阪	13 社 18 作品(14 社 21 作品)
ラベル	5 社 9 作品 (4 社 4 作品)	九州	8 社 15 作品(7 社 13 作品)
神奈川	2 社 4 作品 (1 社 2 作品)		

()は昨年(第28回)

(※大阪協組 出展社名)

: カンサイタカラ印刷(株)、アサヒラベル(株)、(株丸紀印刷) (有エムユープリント、西田印刷所、ミラクル工業(株) (株)日東社シール事業部、(株)ダイキョウ、(株)インパムシール (株)恵比須堂印刷、(株)プライム・ハラ、(株)ラベルック、(株)サトー

4. 第61 回年次大会・びわこ大会参加状況

湯浅理事長より、連合会から発表された第 61 回年次大会・びわこ大会の参加状況が報告された。当初計画していた参加者数が大幅に減少 (7/31 現在 190 名)、参加者募集の変更が発表され、参加目標を 250 名とし、各協組に増員を求めている。

大阪協組も (7/31 現在40名) あと10名程度参加者を募ることとなった。

5. 豊受ガソリンカード取り扱いについて

事務局より大阪府中小企業団体中央会「青年中央会」を介して紹介された「一般社団法人・豊 受ガソリンカード」の取り扱いについて説明。意見交換を行った。

- ◇豊受ガソリンカードとは、中小企業向けに共同購入のメリットを生かして燃料カードを発行、 売掛制度で現金価格同等の価格で給油できるシステム。
 - ①カード発行対象者 法人、個人事業主
 - ②給油メーカー 「ENEOS・Esso・Mobil・ゼネラル」又は「Cosmo」 (※エネオス・エッソ・モービル・ゼネラルは2019/4にエネオスに統合)
 - ③発行カードは2種類①エネオス・エッソ・モービル・ゼネラルの共通カード、②コスモカード(※全国統一価格で給油できる)
 - 41・2 2種類同時に申込可
 - ⑤会員負担 年会費・カード維持費・諸経費―切無料
 - ⑥支払方法 請求書に基づき銀行振り込み (振込手数料は会員負担)
 - ⑦組合手数料 給油1リットルに対して1円

上記内容を了承し、協賛会員を含む全会員にカード発行申込書を配布することとなった。

6. その他

1) 賦課金改正についての委員委嘱

湯浅理事長より組合財政再建のため、賦課金改正検討委員会を正式に発足することが決定しているが検討委員会委員を委嘱したいと提案、次の4名の委嘱が了承された。

検討委員会委員 湯浅理事長、坂田専務理事、杉本常務理事、疋田常任理事の4名

2) 2019 年表彰について

事務局より、2019 年国家栄典・大阪府知事表彰推薦について説明があり、次の2名の推薦が 了承された。

◇2019 年秋国家栄典 旭日単光章 湯浅良昌理事長 ◇2019 年大阪府商工関係者表彰 清水 順常務理事

3)組合役員会に青年部長のオブザーバー参加について

組合と青年部との連携をより深めるため、組合定例役員会に青年部長のオブザーバー参加を求めることとなった。(但し部長の参加が無理の場合三役の一人)

(20 時閉会)